



家庭教育学級だより



情報モラル教育講演会 (R3. 5. 19)

だいじょうぶ？あなた！～そんなつもいじゃあと思う日がこないように～

5月19日(水)に、情報モラル教育研究所 代表 上水流 信秀 氏に講師をお願いし、情報モラル教育講演会を全校(高学年は体育館、低・中学年は各教室でオンライン参加)で行いました。本講演会は、中島小 PTA 家庭教育学級の取組と、中島小学校運営協議会の学習支援事業として計画しました。残念ながら新型コロナウイルス感染症対策として、保護者の参加者は、PTA 専門委員長だけとなりましたが、事前アンケートにより全校の保護者に参加していただきました。今回の講演は、事前アンケートの分析結果に基づいて、中島小学校の子どもたちと保護者が知っておいた方がよいと考えられることを中心に話をされました。子どもたちや先生、保護者に質問したり話しかけたりしながら、危険性や注意すべきことについて、楽しく分かりやすく

説明していただきました。

講演内容の一部を紹介
します。

情報モラル教育研究所
代表 上水流 信秀



「ゲーム、楽しいよね。なかなかやめられなくないですか。」「でも、ちょっと多いよね。」「今、多い子にやめなさいとは言わない。でも、小学生のうちに1時間減らしましょう。」「そうしないと、中学生になったら1時間増えますよ。高校生になったら更に1時間増えますよ。大人になったらやめられなくなりますよ。」「時間がもったいないよね。」



【無料のわな1】

無料だと思って、ゲームや音楽をいっぱいダウンロードしていませんか。実は、そこに怖いわなが潜んでいますよ。例えば、国際電話とつながって高額な請求書がくることがあります。お金を請求されたらどうしますか？

そうです。必ず親に相談すること。親に言いにくいときは、先生に必ず相談すること。

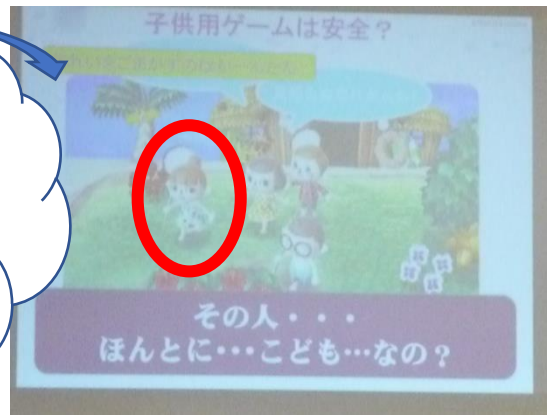


【無料のわな2】

まだまだあるよ。この中で、インスタやTikTokをやったことある人いるでしょう。危険があること知っていますか。そう、個人情報です。「だだ洩れ」やよ。例えば、会話や写真、動画から、年齢・性別・住んでいるところ・学校が分かってしまいます。写真や動画で顔を隠していても、背景に写っているものから特定されてしまいます。



ネットで知り合う人は、本当に小学生？これが、私です。誰も「おじさん」なんて思いませんよね。



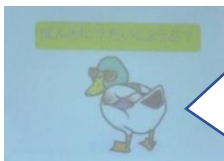
変なメールがきたらどうしますか？すぐに「ともだち」から削除すること！
ゲームのチャットで、「今、何年」と聞かれたらどう答えますか？
中島小のみなさんは、こう答えましょう。「令和3年！」
ネットの向こうの「誰か」なんて、分からないよ。



みなさんは、課金したことがありますか？
プリペイドカードを使ったことは？
保護者のみなさん、プリペイドカードは、小学校1年生でも買えるって知っていますか。クレジットではないから買えるんですよ。
それから、プリペイドカードの購入の資金源には、秘密組織が絡んでいることをご存じですか。
そうです。おじいちゃんやおばあちゃんです。

【LINE…いじめのターゲットにならないために！】

- ① すぐに返事をしない。 あの子は、既読が遅い子だと思われた方が楽だよ！
- ② あんまり物事をはっきり言わない方がよい。
「う～ん、そうだねえ。」ぐらいにしておこう！
「〇〇ちゃんが、こう言っていたよ。」と、あなたのせいにされますよ！
- ③ もしもターゲットになったとき
ほかっておきましょう。相手にしてはダメです。いちいち反論してはダメ！
お家の人や先生に、今、こうやって言われているんですと伝えましょう。



ネットワーク系の危険について、「ヤバイかも」を心の中で飼いましょう。そして、「ばらまくキケン」「つながるキケン」「つながらないキケン」の3つに気を付けること！

「ばらまくキケン」

無料会員登録していませんか。
AIで解析すれば、すべての個人情報がつながります。ヤバイかも。

「つながるキケン」

ネットの向こうの人を信じるのは、ヤバイかも。

「つながらないキケン」

1日1回だけだよ。スマホをやっていいのは、君たちなら30分や。これを2時間、3時間、4時間となると、もうやめられなくなるよ。気になって寝られなくなるよ。ヤバイかも。



【事前アンケートの結果について】

保護者の皆様には、ご多用の中、アンケートにご協力いただきありがとうございました。

保護者アンケートを基に AI が分析した内容とアンケート結果は、以下の内容でした。

◇大規模なトラブルは存在しないと思われる。「いいあい・悪口」レベルのトラブルが、小学校ベースでは、比較的多く内在することが予想される。

◇そのため、「トラブル経験が少ない」ことから「保護者の意識が低い」と判断される。そこに、大きなリスクがあると AI が指摘している。

◇スマホ・ゲーム機での不用意な使用が、比較的広い範囲に存在している。(学年を越えた交流) また、ゲームと LINE との同時使用により、チャットの的に使用している危険性を示している。

◇同じ水準規模の学校と比較し、家庭でのルールが明確にされていない割合や、ルールが守れていない割合が多い。

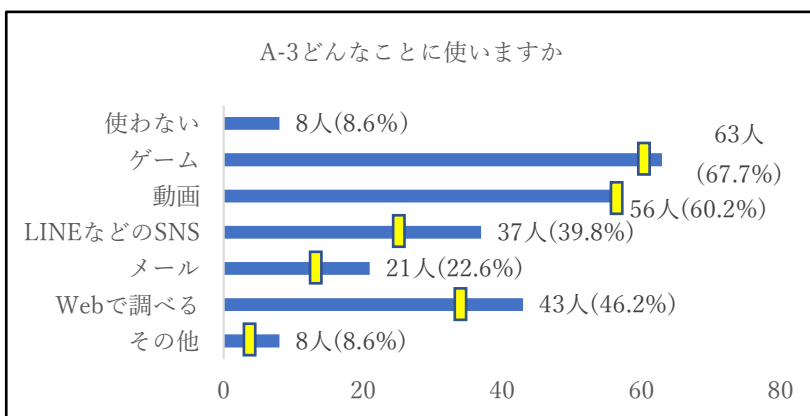
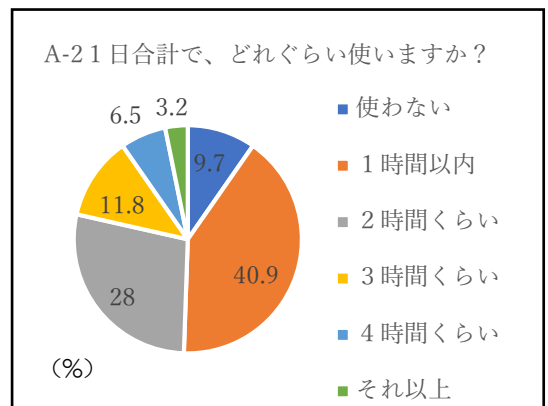
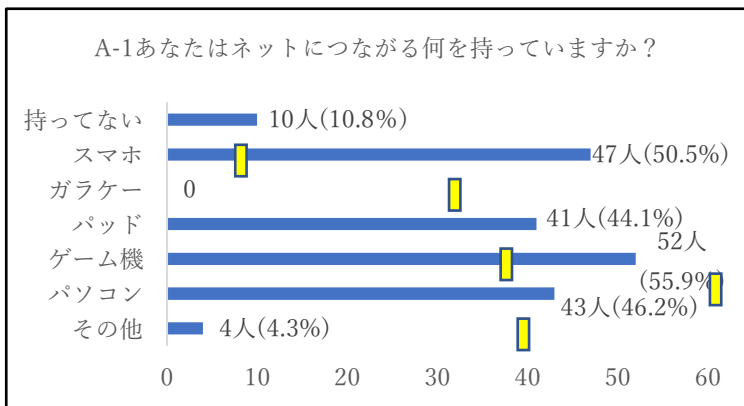
◎学校と保護者が協力し、「家庭でのルールの明確化」「子どもへの注意の投げかけ」等を行い、子ども、大人も意識を高めていくことが、早急に必要である。

講演会の中でも、「小学校で4時間以上、中学校で5時間以上使っている子の半数ぐらいは、一生その時間を使い続けます。自分がネットから抜け出すためには、1日4時間は絶対に越えないようにすること。」と話されました。

子どもたちだけでは難しいことも、家庭と学校が協力し大人が一緒になって取り組むことで、成果が出ると思います。そこに、今回、PTA の家庭教育学級の一つとして実施した意味があると捉えています。考えさせられることが多く、今後につながるよいきっかけとしたい講演会(家庭教育学級)となりました。

【中島小学校アンケート結果(回答数 93/146)】

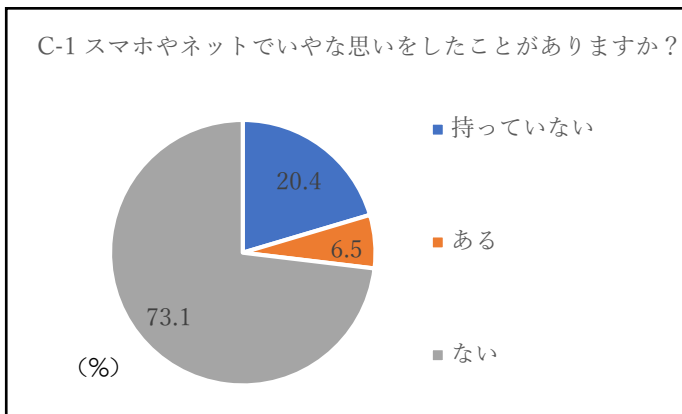
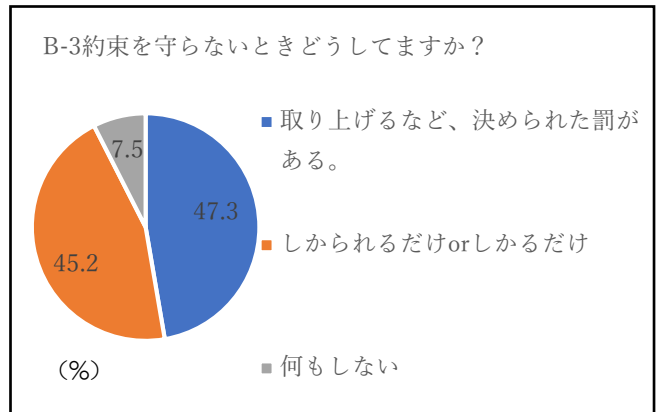
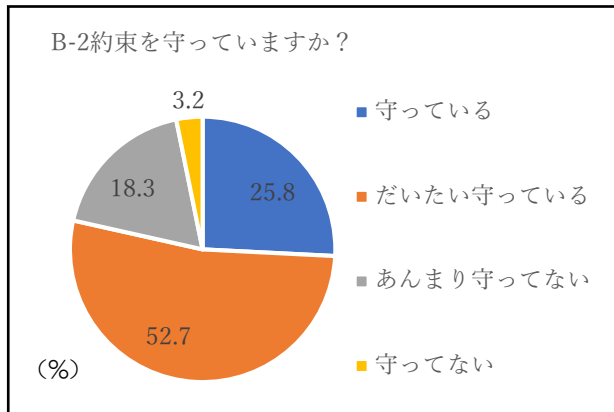
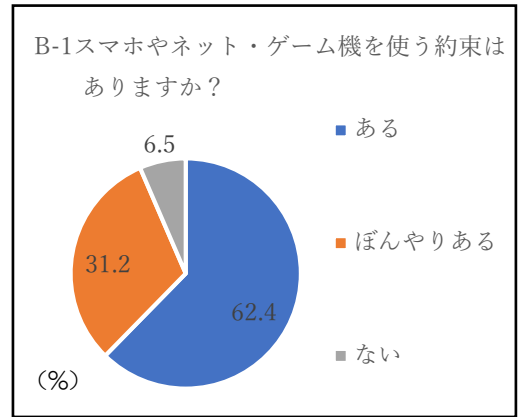
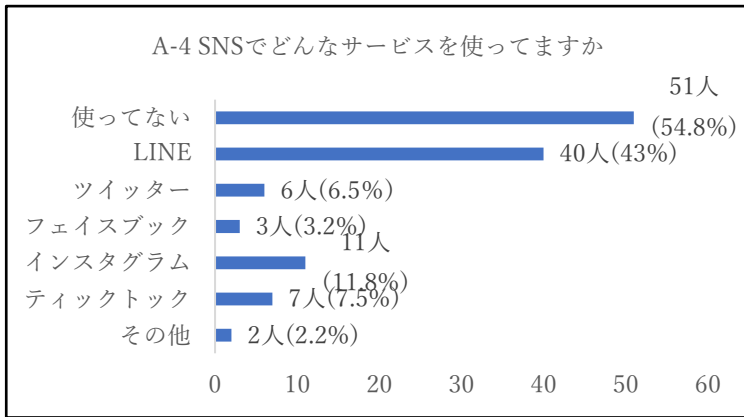
(■参考平均値は、国統計などと情報モラル教育研究所平均値の総合値です。あくまでも参考値です。)



アンケートの A は「スマホやネットの使用に関わること」、B は「約束に関わること」、C は「被害に関わること」、D は「自分の未来にかかわること」を質問しています。

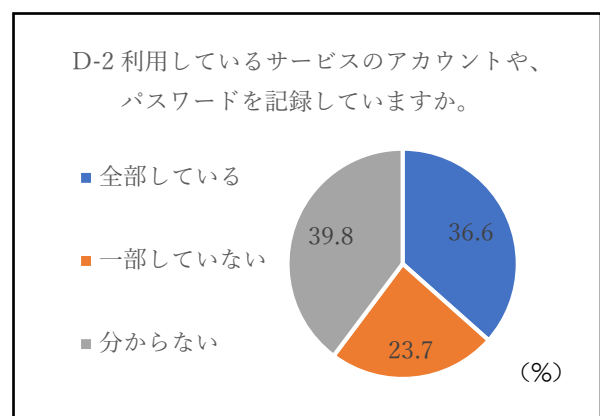
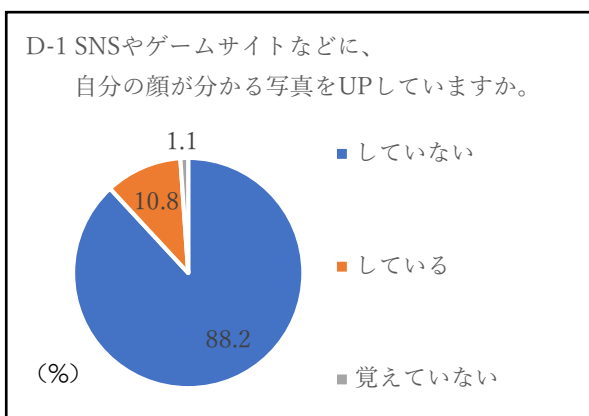
AI の分析によると、スマホ・パソコンの所持率が参考平均値よりやや多いことと、LINE の使用率が参考平均値より多いことから、次の2つの危険性が指摘されています。

- ①日常的に使用していること
- ②スマホとゲーム機の併用が示されており、ゲーム内のチャットが日常的に行われていること



AIの分析によると、中島小学校と同じような環境の学校と比較し、家庭でルールを明確にしていないう割合が20%以上多くあるようです。また、ルールをもたない家庭と、長時間使用との高い相関がみられるようです。家庭でのルール作りや、子どもと話し合っ、ルールを守る約束作りをする必要があります。具体的な指標と目標を保護者と学校が協力して決めていくことが望ましいと指摘されています。

スマホやネットで大きなトラブルがないのは、本校の児童のよさであると同時に、大きなトラブルがないために危機感もないことが心配されます。リスクを知り、回避する方法を、今回のように学ぶ必要があると考えています。



今回の講演内容・アンケートの結果・児童の感想を基に、親子で話す機会をもち、ネットの利用の仕方を考えたり、家庭でのルール作りをしたりしてみてもどうでしょうか。

【情報モラル講演会を聞いて分かったこと・思ったこと（児童の感想より）】

<6年生児童 A>

私が、今日、話を聞いて思ったことは2つあります。1つ目は、「ネットでくらしや人生までもが変わってしまう」ということについてです。私たちが普段、何気なく使っているネットが、自分のくらし、人生まで変えてしまうということに驚いたし、なるほどと感じました。私は、今まで楽しいからという立場でネットを使っていて、これから先のことを考えてネットを使うことはしていなかったので、これからネットを使う時は、楽しいからではなく、“自分の将来”を考えて「使用時間を減らす」「きまりを作ってそれを守る」ということに努めていきたいです。2つ目は、「記録に残す」ということについてです。自分の身を守り、トラブルとしてあったことを証拠として残しておくために、私も大切だと思いました。“警報はもう鳴っている”からこそ、自分の生活を見直しトラブルにあわないよう、もしあってしまったら、「それを記録に残す」ということが大事だと強く感じました。

今日の話聞いて、私は今までは色々なことを考えずに、気にせずにネットを使っていたと思いました。ですが、今までの生活を見直して、日々、ネットを使っていこうと思います。

今日は、短い時間の中、貴重なお話をありがとうございました。上水流先生が、お話しくださったことは、家族にも伝えたいと思います。ありがとうございました。



<6年生児童 B>

ほくは、初めゲームやインターネットをあまくみていました。つい最近まで親に「インターネットつなげたらダメ？」とか言っていました。上水流先生の話聞いてインターネットを使うことが怖くなりました。ネット上での事件などもよく耳にします。フォートナイトをやりたいとかも言っていたけど、相手の顔が見えないそうです。もしインターネットでやる時があったら十分注意したいです。お父さんが「大人になって、ちゃんと自分で管理できるようになったら、課金したりインターネットをしたりしてもいい。」とインターネットをおそれるように言っていたのは、こういう事件にあわないようにするためだったのだと分かりました。また、5年生の社会でもやりましたが、ネット上での「いじめ」や「個人情報」が何よりも怖いということです。ゲーム内で、年れいや学校名などを聞かれても必ずごまかそうと思いました。

この情報モラル教育講演会、とても勉強になりました。この会がなかったら、親にねだるばかりで、インターネットの怖さを知らずに使っているところでした。これからは、メディアの時間や使い方を見直して、気を付けて遊ぼうと思いました。本日は、ほんとうにありがとうございました。

<6年生児童 C>

私は話を聞いて、聞く前は「ネットのどのようなことを話してくれるのだろうか」と思っていたけれど、お話を聞いてよかったと思いました。今まで、ゲーム機、タブレットなどを使っていて、個人情報教えるのは、親からよく注意されていたので、よく気を付けていました。でも、わずかな情報だけでも、特定されてしまうこと、それをお金にされてしまう、売られてしまうということが分かりました。次に、上水流先生の話聞いていくと、中島小の児童の行動、チャットなどが分かってしまうことにおどろきました。誰も見ていないと思っても、誰かに見られているかもしれないと分かりました。これからは、お話しくださった内容に気を付けていこうと思いました。ネットを使っている時、油断せず、細心の注意をはらって使っていこうと思いました。本日は、誠にありがとうございました。これからも、この様なことがございませぬよう、私や周りの人にも話せるようにしたいです。



<6年生児童D>

私は、上水流先生の話を書く前は、ひまな時があれば、お母さんと、妹と一緒にタブレットを使っていいかを聞いていました。けれど、上水流先生の話を書いて、これまではふつうに使っていたスマホ、タブレットが少しこわくなりました。私はまだ持っていないけど、中学生くらいになったら多分、自分専用のスマホを持ち始めると思います。そうすると、LINE だったり TikTok などを使ったりすることがあるかもしれません。でもそのせいで、自分の個人情報が分かると、何に使われるかと思ったのでこわくなりました。また、TikTok の動画や写真で、自分の家分かるといふことには、とても驚きました。ふつうに写真をとって投こうただけなのに、そんな細かいところまで見て、住所が特定できるのはびっくりしました。これから先、大人になるまでの間も、なつてからも、自分や自分の情報は、自分で守ることを大切にしていき、家族や周りの人にそのことを伝えていきたいなと思いました。最後に、今日は、このようなことをたくさん教えていただきありがとうございます。メディアを使う時間に気を付けて過ごしていきたいなと思います。

<6年生児童E>

話を聞く前は、フォートナイトでのらスクとかの相手は、ふつうに子どもなどでボイスチャットを使っていたけれど、上水流先生のお話で「のらの人たちはコンピューター(AI)や大人だよ」という言葉を聞いて、これから先は、のらスクや、のらデュオなどをあんまりやらずに、自分の知っている友達とクリエイティブでやろうかなと思いました。

そして、上水流先生の授業は、実際に先生がスプラトゥーンをしてみんなにありそうなことを言ったりやったりしているし、BGM(歌)もはく力があってとてもおもしろかったです。上水流先生が、中島小のみんながやっているゲームや時間帯を事前に調べてきていて、それが本当に合っていてとてもびっくりしました。自分も夜寝る前に、テレビを見てしまうので、これからは、テレビを見る時間を少しずつ減らしていきたいなと思いました。先生に教えてもらった通り、「学年は何年?」と聞いてきたら「令和3年」と言いたいなと思いました。今日は、大変な中、中島小にきてくださりありがとうございます。

<5年生児童A>

ほくは、まずはSNSやLINEでいじめをしないことや、他の人をいじめないことが大切だなあと思いました。次に、自分がターゲットとしていじめられるので、いじめは絶対にしないということが分かりました。次に、夜ふかしや、たくさんゲームをしないところが大切だと思いました。それから、ティックトックで会社名や店の名前などを見せずにカーテンなどのはいけいでやった方がいいということが分かりました。このことから、いじめをしないことと、夜ふかし、たくさんゲームをやらないことと、個人情報をバラさないことを心がけて生活していこうと思いました。なので、これからは気を付けていこうと思いました。次は、個人情報をバラすような質問には答えないことが分かりました。すぐに住所などがバレてしまうから、答えてはいけないことがよく分かりました。

<6年生児童F>

話を聞く前は、「私はゲームなんてやったことないし、スマホも勉強で調べる時に使うだけだから、私にはさぎとかは関係ない」と思っていたけど、話を聞いて、スマホやゲーム機を持っている人全てに関わる問題ということが分かりました。私は、いつも何も考えずに「スマホは知らない情報を教えてくれるいい道具だな」と思っていました。でも、何かを調べるだけでも個人情報がばれてしまったりするし、写真に何かが少しでもうつっていたら、簡単に住所がばれてしまうことを知って、これからは、今までの使い方や、時間を見直して、危険じゃない使い方をしていきたいなと思います。そして、「無料」などと書いてあっても「やばいかも」という言葉を思い出して、考えてから色々なことをするようにしたいです。

今日、話してくれたことを、家の人にも話して、みんなが安全に使えるようなルールを作ってみたいなと思いました。

今日は、中島小に来てくれてありがとうございます。みんなが楽しく面白く、でも内容はちゃんと伝わるようにと、工夫してくれてとても分かりやすかったし、スマホなどで危険なことをもっと調べてみたいと思いました。本当にありがとうございました。

<5年生児童B>

私は、上水流さんの話を聞いて、いつもインターネットでぐうたらして、後10分だけと、どんどん時間をむだにしていると後悔しています。上水流先生は、止めないと言っていたけど、後悔するのは自分だと、今日、しっかり分かって、おもしろくインターネットのこわさを知ることができたので、あらためて気をつけようと思いました。そして、いつも休みの日だからとかいって、ゲームなどをやり過ぎかと思ってしまうので、規則正しい生活を送ろうと思ったし、ゲームについては、無理だからといってスマホやタブレットに2~3こゲームアプリが入っているので、いつもよりもっと気をつけようと思いました。また、インターネットに顔を出してしまうと、すぐに広まって、もしも体操服や家などが少し映ってしまうと、危険なことがおこってしまうんだとこわくなりました。そして、世の中には、そんなめっちゃめっちゃこわい人がいるんだと思いました。あらためて知らないこともたくさんあったし、1つ1つ気をつけようとも思えたり、インターネットはこわいので、知らない人には、インターネットのこわさを教えたいと思いました。最後に、上水流さんのお話を聞いて、本当によかったなと思いました。



<5年生児童C>

私は、情報のことなんか考えていなかったけど、今日の講演会を聞いて、情報の大切さと、もれたときのおそろしさを知りました。私は、LINE(タブレット)をやっています。最近、グループビデオ通話を使っています。それ以外にも、3DSやスイッチを使っています。よくスイッチを使っていますが、ゲームをしているときに、仲良くなったりするとフレンドしんせいします。もし、その人が私の情報をフレンドで分かるなら、学校の友達でつなげている人以外は、すべてさくじょしたいと思います。タブレットでLINEをし始める前は、母に連絡をしてもらったり、電話で連絡したりしていました。スイッチを買う前も本を読んだり、外で遊んだりしていました。スイッチ(ゲーム)があるだけで、前までの生活がなかったかのようにかわっていきました。これからは、ゲームの時間を少しずつ減らしていき、休息するときは、ゲームではなく、外で遊んだり本を読んだりして過ごしたいです。

また、大人になってから携帯やパソコン、Instagram、SNSなど、自分の情報を出すときには、今日言ったことを大切に情報をもれないようにしたいです。今日からゲームをするとき、何かをけんさくするときも、本当にこの情報が本当か、本当にこの人は安全なのか考えて、だまされないようにしたい。

<5年生児童D>

私は、ゲームを4時間くらいやってしまうことがあるので、ゲームの時間を3時間~2時間くらいにしたいと思いました。寝る前には、あまりゲームやスマホをしないようにしようと思いました。

知らない人に個人情報を知られないように、家の前で撮った写真や、部屋の中で撮ったり、家の近くで撮ったりした写真は、あまり送らないようにしようと思いました。

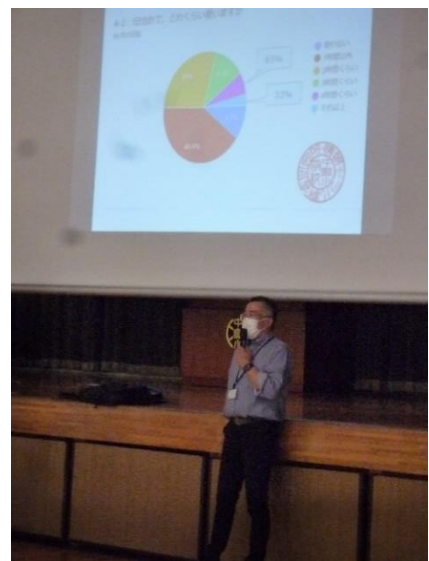
友達をメールやSNSでからかったり、いじめの言葉は絶対にしないようにしたりしようと思いました。

ゲームの課金は、コンビニではなく家でやるようにしようと思いました。年齢や学校名、学年を、ゲームや知らない人に聞かれても、絶対に言わないようにしようと思いました。

「今日、〇〇さんの服ださかったね。」など聞かれても「そうだったね。」とか返さないようにしようと思いました。いじめなどをメールなどに書かれたら、家族や学校の先生に相談しようと思いました。



【情報モラル教育講演会の様子】



保護者の代表もソーシャルディスタンスで参加しました。

事前アンケートの結果をグラフ化し、分かりやすく話していただきました。子どもたちも保護者も、真剣に聞いていました。



新型コロナウイルス感染症対策として、全校での密を避けるため、1～4年生は、各教室から参加しました。

